

8月21日(木)、南会津町立田島小学校を会場に、「学級・授業づくりセミナー」を開催しました。域内から40名の先生方と7名の高校生が参加し、会津自然の家の高畠翼さんと鈴木真実さんによる全体会、「一体感のある学級づくりにつながる集団レクリエーション」に続いて、6つの教室に分かれて希望するセミナーを受講しました。

～S Cから学ぶ 信頼関係を築く教育相談の手法～ 福島県S C S V 鈴木 明子 先生



これまで先生方が実践してきた教育相談や生徒指導時の面談の仕方を振り返り、「児童生徒が話したいこと」と「教師が聞きたいこと」はちがっている場合が多いことを教えていただきました。3人1組になって「教師が誘導してはいけない」などの注意点を意識しながらのロールプレイをおこして、教育相談の実践スキルを高めることができました。

～参加者の感想～

- 面談では結論を急がず、子供が自分の言葉で話してくれるのを待ちたいと思います。
- 児童生徒の話を引き出すためには、聞く側の言葉がとても大切だと言うことを感じました。

～自己理解につながる家庭学習の実践～ 南会津町立南会津中学校教頭 阿部 哲 先生

南会津町立南会津中学校教諭 星 美和 先生

南会津中学校では、やらされ感からの脱却、自主性や自己マネジメント力の育成を目指し「宿題ゼロ」を掲げ家庭学習の充実に取り組んできました。継続した取組による家庭学習の充実が学力向上に結び付いていることは、全国学力・学習状況調査等にもはっきりと表れています。家庭学習についての悩みの解決のヒントが見つかる貴重な時間になりました。



～参加者の感想～

- 学ぶことの目的意識や必要感を子供、教師、保護者で共有することが大切だと感じました。
- 先生が全て指示するのではなく、生徒のやる気を引き出すことが必要だと感じました。(高校生)

～実践から学ぶ 複式学級の授業づくり～ 只見町立只見小学校教諭 徳永 千聖 先生

南会津町立南郷小学校教諭 加藤 正靖 先生



徳永千聖先生からは、主に国語科の授業づくりと学級づくりについて、加藤先生からは、主に算数科の授業づくりについて、たくさんの事例を紹介していただきました。お二人からは「試行錯誤する中で、子供たちと自分(担任)に合う方法が必ず見つかります。それまで、あきらめないでチャレンジていきましょう!」というお話をありました。

～参加者の感想～

- あらためて「目的を明確にして授業に臨むこと」「子供を鍛えること」の大切さを感じました。
- 勇気が出ないことが多かったのですが、「子供に任せてみよう」と思うことができました。

～特別支援学級の視点を踏まえた学級経営～ 只見町立朝日小学校教諭 星 沙由美 先生  
南会津町立田島小学校教諭 渡部 智文 先生



過去に特別支援学級の担任を経験してきた星先生と渡部先生から、ユニバーサルデザインの意識や障がい特性を踏まえた学級経営について、現在担任しているクラス等での実践紹介をしていただきました。環境の設定や授業展開の仕方、教材の工夫から、捉え方（考え方）によって困難な部分が強みに変わる等、すぐに実践できる具体的な事例を学ぶことができました。

#### ～参加者の感想～

- 特性を良い面として捉え、褒めて伸ばしていけるように意識していきたいと思います。
- どうして子供に指示が通らないのか、その原因の一部を知ることができたように思います。

～「生徒指導実践上の視点」を生かした算数数学の授業づくり～

南会津町立田島小学校教諭 松本 和也 先生

授業の動画を視聴しながら子供に対してどのように声をかけていたか、どのように子供の発言をつないでいたかを確認し「学び合う姿」の具体的なイメージを共有しました。「自分の考えを伝えられるようになると理解力が高まる」「みんなで説明をつなげていくとより深まる」など、松本先生の授業中の日常的な声かけについて具体的に教えていただきました。



#### ～参加者の感想～

- 子供たちへの声かけの仕方など、できるところから自分の実践に採り入れていきたいです。
- 学び方を価値付けたり称賛したりすることで、素晴らしい学級になっていったと感じました。

～自己効力感を高める学級づくりのポイント～ 南会津町立田島第二小学校教諭 斎藤 里帆 先生  
南会津町立田島第二小学校教諭 星 香奈子 先生



斎藤先生からは、朝の会・帰りの会や教室掲示の工夫で自己効力感を高める様々な実践について、星先生からは、子供との関係づくりや日々の授業の中での学級づくりについて、たくさんの事例を紹介していただきました。

このセミナーには、高校生 6 名も参加していましたが、教師を見る目が変わり、教師になりたいという思いが強くなったということです。

#### ～参加者の感想～

- 係活動が続かなかったり、帰りの会の振り返りがうまくいかなかったり悩んでいましたが、解決方法が見つかりました。
- 学級づくりのヒントをたくさんいただきました。ゴミ箱の位置から意識したいと思います。

セミナーでは、参加された先生方が互いの実践を紹介し合う姿もたくさん見られました。令和7年度も残り半年となりました。年度末の子供たちの姿を思い描きながら、校内でよい実践を共有し、組織的な学級づくり・授業づくりの継続をお願いします。